



あまくさ

市議会だより

第35号

2021年2月号

小学生が議場を見学！



11月13日に御所浦小学校の3・4年生（27名）が市役所の見学に訪れました。議場では緊張しながら議員席に座り、手を挙げて質問をするなど、市議会の模擬体験をしました。

将来の市議会議員がこの中に・・・

主な内容

- 令和2年第7回定例会補正予算などの主な内容…………… P 2～7
- 一般質問 …………… P 10～14
- 議員研修 …………… P 15
- 追跡指令（気になる！一般質問等のその後!!） …… P 16

こんなことを
話し合い
決めました

令和2年第7回定例会は、11月30日(月)から12月18日(金)の19日間の会期で行いました。条例の改正や補正予算などの議案が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり承認、可決、同意しました。今号では、この中から5件を詳しく紹介します。

今回の議案は33件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 承認 …………… 1件
- 条例 …………… 10件
- その他 …………… 6件
- 予算 …………… 13件
- 人事 …………… 3件



TOPIC 01

令和2年度一般会計補正予算(第13号) 令和4年度2学期からの給食提供に向け (新)本渡学校給食センターを建設

(新)本渡学校給食センター建設事業を含む一般会計補正予算を可決

15億3,144万4千円を増額し、総額681億3,569万7千円とする令和2年度天草市一般会計補正予算(第13号)は、12月9日に予算決算委員会にて審査を行いました。

今回の補正では、(新)本渡学校給食センターなど、事業実施や拡大に伴う費用、新型コロナウィルス感染症の影響を受けた事業者への支援のほ

か、ワクチン接種の体制確保に向けた経費が計上され、原案どおり可決しました。主な補正予算の内容や質疑については、3ページから7ページで紹介いたします。



(新)本渡学校給食センターの完成予想図

**(新)本渡学校給食センターの
建設工事開始**
6億4,762万5千円追加

内容

老朽化が著しい本渡学校給食センターと新和学
校給食センターを統合する。令和4年度2学期か
らの給食提供に向けて、今年度中に開始する建設
工事費などを補正する。

質疑

問(新)本渡学校給食センターの上を(仮称)第二
天草瀬戸大橋が通過するが、衛生面や安全性への
配慮はどうなっているか。

答(新)本渡学校給食センターでは、食材の入荷
口に風除室、配送口・回収口にはドッグシールド
を設置し、搬入時および搬出時も潮風や害虫・
砂ぼこりなどの侵入、内部の臭気や騒音が防止で
きる建物になっている。また、建設工事の際は、
橋のクレーン作業などと重ならないよう、工期の
設定に考慮している。

問使用する食器は、地元産の陶磁器か。

答本渡学校給食センターでは、取り扱う数や、
重量、強度などを考慮し、天草陶石を原料とした
強化磁器を使用しており、今後も同様の食器を継
続して使用する。

要望機会があれば、地元の窯元が制作した食器
の使用についても検討を。



《(新)本渡学校給食センターの概要》

- 建設地 天草市東町7番41
- 構造 鉄骨造2階建
- 建設に係る経費

工事監理業務委託料、建設工事費など	
令和2年度	6億4,762万5千円
令和3～4年度	13億1,735万9千円

給食対象校	小学校	8校(本渡7校、新和1校)
	中学校	4校(本渡3校、新和1校)
	幼稚園	3園(本渡3園)

- 最大調理能力 4,500食
- ※給食提供数(令和2年5月1日現在)
- 本渡・新和学校給食センター合計 4,060食

**新型コロナウイルスワクチンの
接種体制を整備**
3,800万円新設

内容

新型コロナウイルスワクチンの供給が可能とな
った場合に、全市民を対象とした接種の案内を速
やかに実施するため、予診票や接種券の作成、発
送などの準備に関する経費を補正する。

質疑

問市民7万8,000人分の接種を予定されてい
るが、本市での接種体制の整備状況は、どうなっ
ているのか。

答医師会や上天草市、苓北町と協議をしながら
接種方法や接種時期など、調整を進めている。
薬品の種類によっては、さまざまな課題もあり、
協力して整備をしていく。



自治公民館の備品購入を助成 (コミュニティ助成事業)

250万円追加

内容

コミュニティの健全な発展および地域の活性化に寄与するため、(一財)自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成事業を活用し、地域コミュニティ活動に必要な備品・集会施設等の整備について、同センターの助成決定が見込まれるため、補正する。

質疑

問 これまでに採択された事業の一覧はあるのか。

答 過去の事例を表にしている。

問 より多くの団体がこの事業を活用できるように、作成している一覧表を、申請の参考資料として提供していただきたい。

答 採択事例の一覧表を申請手続きの参考にした供いたしたい。



◀(一財)自治総合センター

本市での事業採択状況(令和2年度)

事業実施団体	事業内容
上津浦地区振興会(有明地区)	やぐら購入
茂木根自治振興会(本渡地区)	公民館建設
※今回採択予定 上区自治会(本渡地区)	備品購入(机、電灯、家電等)



▲夏祭りで使用する組み立て式やぐらを購入した上津浦地区振興会

マイナンバーカード発行件数の増加等に伴う 事務負担金を増額

982万1千円増額

内容

マイナンバーカードの交付状況は昨年度の約2.7倍で推移している。発行件数増加等に伴い、地方公共団体情報システム機構への負担金が当初の予定額を上回ったため、補正する。

質疑

問 マイナンバーカードの交付が増加した理由は。

答 社会保障、税、国民年金機構との連携をはじめ、9月からマイナポイント事業が開始されたことによるもののほか、本庁と各支所に申請補助タブレットを設置し、申請手続きが5分程度で完了するように整備を行った。

このタブレットの利用状況は、6月から11月までの月平均が155件となっている。



▲タブレットを使用した申請の様子

■QRコードで制度の詳細が確認できます。

有害鳥獣資源化施設 建築工事費等を増額

1,134万9千円増額

捕獲したイノシシの資源化処理施設は
新和町宮地浦地区に完成予定

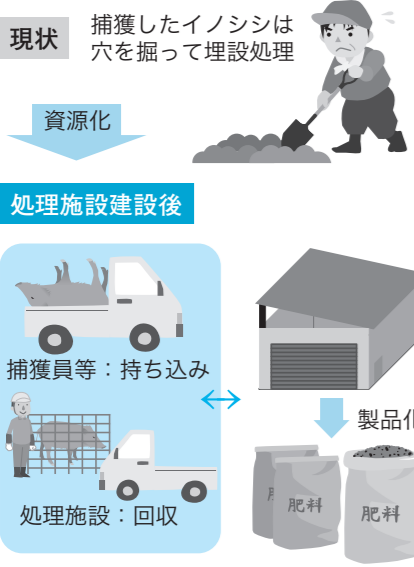
内容

施設整備に当初簡易な農業用倉庫を予定していたが、実施設計を行ったところ排水路工事、動力配線設備工事および給排水設備工事の増額が必要となったため、補正する。

質疑

問 当初の予定どおりに工事は進むのか。

答 令和3年4月からの稼働を予定していたが、今回の補正後の対応となるため、若干当初予定より遅れると考えている。



新規および既存組織の取組面積増加 に伴い多面的機能支払交付金を増額

1,210万9千円増額

農地の多面的機能の維持・増進を図る
ため地域で共同作業を行う組織を支援

内容

地域の共同作業による地域資源の適切な保全管理活動等を行う組織へ、取組面積に応じた交付金を交付する多面的機能支払交付金について、新規組織および既存組織の取組面積が増加したため、補正する。

質疑

問 新規組織が増えた理由と取組状況について。

答 直近の2年間で16組織、181haが増加した。取組としては、主に本市において中山間地域等直接支払事業に取り組み協定集落に対し、本事業の意向調査を行い、取組意向のある集落へ、個別に説明会を開催。地域段階での協議に参加しながら、事業計画の作成支援を行うなどの取組を重点的に行った結果、増加につながった。

要望 遊休農地、耕作放棄地の対策として役立つ本事業への取組状況は大変評価できるものであり、今後も引き続き推進するよう要望。



TOPIC 02

令和2年度一般会計補正予算 (第11号) ふるさと応援寄附金 事業経費などを承認

ふるさと応援寄附金業務委託料、
返礼品および送料などを増額

内容

ふるさと応援寄附金の増加に伴う経費や令和2年7月豪雨の災害復旧費、総額15億7,784万8千円の増額補正の専決処分を承認した。

質疑

問 歳入には9億円の寄附金が増額されているが、このような大きな補正が必要となった理由は何か。

答 当初予算では、昨年度の寄附額に1億円上乗せをした7億円を寄附額と想定し、経費を計上していたが、10月末時点で寄附金が想定額の7億円となった。年末までの傾向を考慮し、寄附総額を16億円と見込み、増額した。

寄附金額の増額理由は、生産者の皆さんや委託事業者における魅力的な返礼品の掲載など、広報や情報発信の工夫、募集サイトの新規開設などが考えられる。他にも、生産者応援企画の実施など新型コロナウイルス感染症による社会的背景も影響したと分析している。



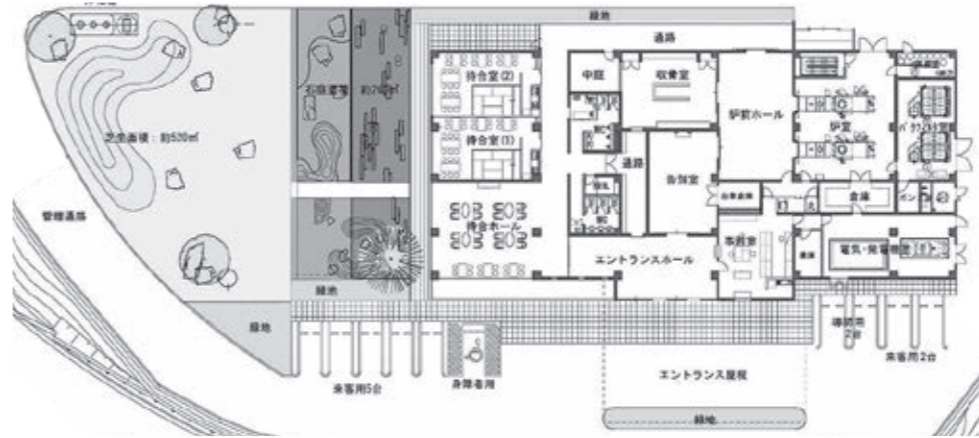
TOPIC 03

久玉町に移転する牛深火葬場は 2月1日から供用開始

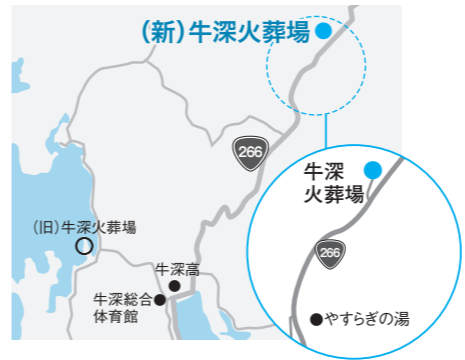
施設使用料を天草本渡斎場および御所浦火葬場と同額に改定



▲(新)牛深火葬場の全景



▲平面図



◀市民生活委員会で現地を視察

内容

天草市営牛深火葬場の移転に伴い、条例を改正する。

- 移転先 天草市久玉町1026番地4
- 施設 告別室・収骨室・待合ホール、待合室2室、火葬炉2炉
- 使用料 大人(12歳以上) 2万円
小人(12歳未満) 1万5千円
死産児 1万円
改葬等その他 7千円

質疑

問 市内火葬場の使用料は、統一化を検討すべきでは。

答 (新)牛深火葬場の建設に伴い、市内火葬場の使用料の統一について検討をしたが、平成7年に建設した天草火葬場(天草町)は、木造建築で耐用年数も過ぎており、老朽化が進行していることから、今回、使用料の統一は見送ることとした。

問 施設の運営形態について。

答 当面は従来どおり管理運営は、業務委託を予定しているが、管理する施設および敷地面積が広くなることから、運営人員の増員を考慮した業務委託の契約を行う予定である。また、今後の運営については、市内の他の火葬場との連携を含めて、総合的な判断をしたい。

要望 運営・管理業務体制等については、十分検討を行った上で業務委託を行う旨を要望。

TOPIC 04

市議会議員、市特別職および 職員の期末手当を改定

市議会議員、市長、副市長、教育長、病院事業管理者 および一般職職員の期末手当を0.05月分引き下げ

内容

国の人事院勧告等を踏まえ、期末手当を引き下げするため、条例を改定する。

討論

「一般職員の期末手当の引き下げについて」

新型コロナウイルス感染症は全国的に拡大しており、3密と不要不急を避けることが、個人でも組織的にも求められている。市職員の手取り収入を削減する内容となっているが、民間への波及がある部分は参考とするルールがあり、



討論とは？

議会における討論とは、採決の前に、議員が議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することです。

TOPIC 05

人権擁護委員候補者 3名の人事案件に同意

追加提出された新任3名の人事案件に同意

内容

任期満了に伴う人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める議案3件が提出され、すべて原案どおり同意しました。

人権擁護委員とは

人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動を行います。

氏名	住所	新任・再任
貴田 英広	御所浦町	再任
上中 磨子	栖本町	新任
伊野 修一	天草町	新任

天草市は27名の委員で構成されており、法務局と連携し、地域の皆さんの相談の解決に向けた支援、人権侵害の被害



▲『人権の花運動』で、きれいな花を咲かせました

者救済、街頭啓発活動のほか、管内施設や保育園、小学校、企業などを訪問し、啓発など人権研修を実施しています。

毎年度、小学校1校を選定し実施する『人権の花運動』は、種まきや毎日の水かけなど、花を育てることにより、「命の大切さ」「やさしさと思いやりの心」を育むことを目的に活動しています。

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

※令和2年第6回定例会終了後から第7回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。
 ※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「\」は所属外、「委」は委員長、「副」は副委員長を表しています。

【本会議・常任委員会・全員協議会等】

開催日	委員名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会										
		委	副	委	副	委	副	委	副	委	副	委	副	委	副	委	副	委	副								
		前田正之	門口徹	浜崎昭臣	赤木武男	中村三千人	宮下幸一郎	澤井一富	柴田幸生	田中茂	若山敬介	古賀源一郎	益田政昭	下田昇一郎	浜崎義昭	大塚基生	平山泰司	脇島義純	池田裕之	中尾友二	鶴戸継啓	五嶋善彦	船辺修	蓮池良正	濱洲大心	五通俊作	
10月 1日	常任委員会（予算決算） （常任委員会正副委員長会議）	○	○						○	○											○	○				○	○
10月29日	天草市議会議員研修会 常任委員会（総務政策）	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○
11月17日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月30日	第7回定例会 本会議（開会、提案理由の説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月 4日	本会議（質疑）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月 7日	常任委員会（市民生活・建設経済）								○	○																	
12月 8日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	○																			
12月 9日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月14日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月15日	本会議（一般質問2日目）	○	○	△	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月18日	本会議（委員長報告・討論・採決、閉会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※常任委員会（予算決算）には浜崎昭臣議長は、委員外議員として出席。
 ※天草市議会議員研修会には下田議員は、リモートで出席。

【議会運営委員会】

開催日	委員名	委	副	勝木	蓮池	大塚	平山	赤木	中村	中尾	益田	前田	浜崎	若山
		幸生	良正	基生	泰司	武男	三千人	友二	政昭	正之	昭臣	敬介		
11月20日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
11月30日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月 4日	議会運営委員会	○	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
12月14日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	○
12月15日	議会運営委員会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※浜崎昭臣議長と若山敬介副議長は、委員外議員として出席。

【会派代表者会議】

開催日	委員名	議長	副議長	新風	天政	市民	政友	共産	公明
		浜崎昭臣	若山敬介	中尾友二	中村三千人	大塚基生	平山泰司	蓮池良正	赤木武男
12月14日	会派代表者会議	○	○	○	○	○	○	○	○

【広報広聴委員会】

開催日	委員名	委	副	蓮池	五通	鶴戸	下田	柴田	門口
		良正	俊作	継啓	昇一郎	誠	徹		
10月 5日	広報広聴委員会	×	○	○	○	○	○	○	○
10月12日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
12月 4日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
12月 9日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
12月18日	広報広聴委員会	○	×	○	○	○	○	○	○



令和2年第7回天草市議会（定例会）議案

議案番号	件名	付託先	議決の結果
議第105号	専決処分事項の承認について(令和2年度天草市一般会計補正予算 第11号)(令和2年7月豪雨等及び台風第10号に伴う災害復旧費並びにふるさと応援寄附金の増加に伴う経費として専決処分したため、議会の承認を求めるもの)	付託省略	承認
議第106号	天草市出張所設置条例及び天草市地区コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について(下津浦出張所及び下津浦地区コミュニティセンターの移転に伴い、各施設の使用料、基本使用料及び冷暖房使用料を定めるため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第107号	天草市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について(会計年度任用職員のサービスの宣誓に関し必要な事項を定めるため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第108号	天草市議会議員に対する議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について(国の人事院勧告等を踏まえ、議員並びに市長、副市長、教育長及び病院事業管理者の期末手当を改定するため、条例を改正するもの)	付託省略	原案可決
議第109号	天草市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について(国の人事院勧告等を踏まえ、職員の手当を改定するため、条例を改正するもの)	付託省略	原案可決
議第110号	天草市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について(新型コロナウイルス感染症に係る防疫等作業手当を支給するため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第111号	天草市営火葬場条例の一部を改正する条例の制定について(天草市営牛深火葬場の移転に伴い、施設の位置及び使用料を定めるため、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第112号	天草市汚泥再生処理センター条例の一部を改正する条例の制定について(ティスポーザー排水処理槽から生じた汚泥を新たに処理するため、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第113号	天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について(地方税法施行令の一部改正に伴い条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第114号	天草市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(道路構造令の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第115号	天草市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について(道路占用料の額について、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第116号	あらたに生じた土地の確認について(牛深町の牛深漁港区域内の漁港整備事業に伴うもの)	総務政策	原案可決
議第117号	字の区域の変更について(牛深町の牛深漁港区域内の漁港整備事業に伴い、字の区域を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第118号	字の区域の変更について(五和町の熊本県営中山間地域総合整備事業に伴い、字の区域に変更が生じたため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第119号	工事請負契約の変更について((都)今釜本渡港線橋梁(P2・P3)橋脚工事の契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第120号	指定管理者の指定について(天草市営天草本渡畜場)	市民生活	原案可決
議第121号	公有水面埋立免許に関する意見を述べることについて(新和町中田の主要地方道本渡牛深線広域連携交付金事業に伴い、公有水面埋立て許可に関する意見を述べるため、議会の議決を求めるもの)	建設経済	原案可決
議第122号～133号	令和2年度天草市一般会計補正予算(第13号) 令和2年度天草市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 令和2年度天草市介護保険特別会計補正予算(第2号) 令和2年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 令和2年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算(第1号) 令和2年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第2号) 令和2年度天草市歯科診療所特別会計補正予算(第1号) 令和2年度天草市畜場事業特別会計補正予算(第2号) 令和2年度天草市病院事業会計補正予算(第3号) 令和2年度天草市水道事業会計補正予算(第1号) 令和2年度天草市下水道事業会計補正予算(第1号) 令和2年度天草市一般会計補正予算(第14号)	予算決算	原案可決
議第134号	令和2年度天草市一般会計補正予算(第12号)	付託省略	原案可決
議第135号～137号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	付託省略	同意

※一般会計補正予算は、議決順に予算番号を整理し、修正しています。

- 議第109号 天草市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議第122号 令和2年度天草市一般会計補正予算(第13号)
- 議第123号 令和2年度天草市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議第125号 令和2年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

賛否表

議員名	新風天草		天政会		市民クラブ		政友会		日本共産党	公明党	無会派		表決数	結果															
	中尾友二	田中茂	古賀源一郎	濱洲大心	前田正之	門口徹	中村三千人	脇島義純	池田裕之	勝木幸生	鶴戸継啓	大塚基生			益田政昭	下田昇一郎	五嶋善彦	澤井一富	平山泰司	船辺修	柴田誠	蓮池良正	浜崎義昭	赤木武男	五通俊作	浜崎昭臣	若山敬介	宮下幸一郎	
議第109号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	21:4	原案可決	
議第122号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	23:2	原案可決
議第123号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	23:2	原案可決
議第125号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	23:2	原案可決

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※浜崎昭臣議員は議長職のため、表決には加わりません。

※掲載原稿は質問した議員本人が要約したものです。

QRコードで質問の動画が見られます。

7	6	5	4	3	2	1	通告番号
蓮池 良正	池田 裕之	赤木 武男	五嶋 善彦	浜崎 義昭	五通 俊作	大塚 基生	質問者
③高齢期を元気にすごせるまちづくり ②農業センサス2020年を終えて ①自然と環境を守るまちづくりの方向について	②台風接近による避難対策について ①有害鳥獣資源化事業について	②行政サービスの取り組み等について ①子宮頸がん予防ワクチン接種とがん対策について	①地域課題の解決に向けての対応について	③7つの道の駅構想について ②「海洋生物の有効利用」と「規格外農産物の有効利用」について ①中小事業者応援事業について	②防災・減災、国土強靱化について ①住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について	①合併の検証と今後について	質問事項
P14	P14	P13	P13	P12	P12	P11	ページ

大塚 基生 平成18年に合併して15年、私は合併してよかったと思っています。新市建設計画の中で合併の必要性として、①生活圏の拡大と多様なニーズへの対応、②地方分権社会への対応、③少子高齢化と人口減少への対応があげてあるが、どのような達成状況であるか。

副市長 行政の合理化に努め、削減した行政経費を人口減少に対応する産業振興策、子育て支援策、高齢者へのサービス等を重点的に実施できている。財政規模が大きくなったので、思い切った経済対策やきめ細やかな生活支援をはじめ、本庁、支所の建設、小学校の統合、防災行政無線のデジタル化、天草エアラインの機体更新、熊本天草幹線道路の整備促進、世界遺産関連や観光施設の整備など、旧市町単位ではできなかった事業も数多く実施できている。



1 大塚 基生 (市民クラブ)

●合併の検証と今後について

大塚 地方分権社会では自立する天草を目指すべきではないか。

市長 合併の必要性は新市において確実に対応できているが、新たな課題も山積している。働ける場所がある、安心して生育てられる、心豊かに暮らせる、ふるさと天草を創るといふ強い思いを持ち続け、市政を運営していく。

そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

一般質問

12月14日および15日の2日間で行った一般質問では、7人の議員が質問に立ちました。

一般質問Q&A

“一般質問”ってなに?
A. 議員が市民生活にかかわる市の行政事務の状況や課題など、議案と関係なく、市政全般のことについて質問をする場です。

いつあるの?
A. 年4回の市議会定例会で行われます。

質問の順番の決め方は?
A. 抽選(くじ引き)で決定します。

発言時間は決まっているの?
A. 執行部の答弁を除き、1人30分以内です。

質問の方法は決まっているの?
A. 質問する議員が、次の3つの方法から選んで行います。

総括方式 聞きたいことを一括して質問を行い、それに対して答弁者が一括して答弁を行う。質問回数は3回までで、いずれも演壇で発言する。

一問一答方式 一つずつ質問し、それに対して答弁を行うキャッチボール方式。議員は質問席、答弁を行う市長などは自席で発言する。

折衷方式 1回目の質問は「総括方式」、2回目以降の質問は「一問一答方式」で行う。

一般の人も見られるの?
A. 天草市議会の議場での傍聴のほかケーブルテレビやホームページで中継しています。また、ホームページからは録画中継も配信しており、映像はスマートフォンやタブレットでも視聴いただけます。

議会中継を見よう!

議会では、一般質問をはじめとする本会議や常任委員会は傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在は一般傍聴の自粛をお願いしています。直接議場で見ることができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っていますので、ぜひご覧ください。

中継を見るには ケーブルテレビまたは天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは

▲市議会QRコード

一般質問

2 五通 俊作 (公明党)



● 住まいと暮らしの安心を確保する
居住支援の強化について
● 防災、減災、国土強靱化について



五通 令和3年4月から、改正社会福祉法(介護、障がい者福祉、子育て、生活困窮の相談支援に関する事業を一体として実施)が施行となり、いわゆる断らない相談支援を具体化するための「重層的支援体制整備事業」が始まる。

誰ひとり取り残さないという決意で、本市においてもこの事業を速やかに取り組んでいただきたいと思うが、市の考えは。

健康福祉部長 本市においては、「地域包括支援センター」などの相談機関や社会福祉協議会、民生委員・児童委員など、対象者を限定せず相談を受け、関係する相談機関が連携を密に支援策を講じており、現在対応ができていないと判断している。

この事業に関して新たな事業展開が必要となった場合は、事業を検討したい。

五通 河川等の整備、予算には計画的に取り組んでおられると思う



▲土砂に埋めつくされた河川(牛深町茂串地区)

が、今回の7月豪雨被害を契機に河川整備の加速化、重点施策として取り組む考えは。

建設部長 被害発生を要因を検証したうえで、地元や関係部署と連携を図りながら、地域ごとに何が必要か十分な検討を行い、災害に強いまちづくりを目指していきたい。

3 浜崎 義昭 (日本共産党)



● 中小事業者応援事業について
● 「海洋生物の有効利用」と「規格外農産物の有効利用」について
● 7つの道の駅構想について



浜崎 事業者が商品券の取扱いを希望しても、登録店舗になれない状況があった。本来、全事業者を対象にすべきで、対象から外される事があるのはならない。本店が天草市内にある場合は、だれでも登録できるようにすることが必要。

経済部長 今後はできるだけ多くの事業者が対象になるよう、検討していく。

浜崎 磯焼けの原因で問題視されるウニは、主にムラサキウニ、ガマガゼで、餌が乏しい環境でも生き残る強い生命力を持つているが、餌が不十分だと卵巣は発達せず、売り物にはならないため、漁業者より、現在駆除されているガマガゼを移動させ繁殖させることを望む声がある。「廃棄される農産物」を餌として与えることを推進するために、畜養施設などを整える手助けを行うべきと考えるが。

経済部長 次年度より、ウニ類実入り試験に取り組む、成果を情報

提供していく。「がんばる漁業支援事業」などにより、所得向上につながるよう支援したい。

浜崎 全国の自治体で取り組む第三セクターを中心とした道の駅の多くは、収益の低迷から運営に苦慮している。一度立ち止まって、7つの道の駅構想から切り離して考えるべき。コロナ禍の中で求められているのは、天草に存在する既存の経営体を応援すること。



5 赤木 武男 (公明党)



● 子宮頸がん予防ワクチン接種とがん対策
● 行政窓口のオンライン申請とデジタル化
● スマホアプリ等によるキャッシュレス決済



赤木 年間1万人の方が子宮を摘出、約3千人の尊い命が子宮頸がん奪われている。子宮頸がん予防ワクチン接種対象者に、定期接種を促す情報提供を行うべき。また、コロナ禍の影響などで定期接種を受けられなかった方には、柔軟な対応を。

健康福祉部長 対象者への情報提供は重要。個別通知やホームページなどにより周知を図る。また、コロナ禍の定期接種については、周知を行い柔軟に対応している。

市長 今年度の16歳到達者は、来年度は定期接種に該当しないが、16歳に到達する年度内に3回終了できなかった場合は、市独自で全額助成する。

赤木 各種行政手続文書の押印廃止を積極的に行うべきでは。

総務部長 押印義務の廃止には法改正等も想定されるため、国・県の方針を見定め、必要な部分は早急に作業を進めたい。

赤木 行政窓口での待ち時間短縮・効率的な行政運営のスリム化を目指し、手続のオンライン化やスマホ申請への転換を。

市民生活部長 オンライン申請の取組として、申請内容をスマホに事前入力し、窓口でバーコードをかざすと完了する「スマート申請」を検討中。オンライン申請は、12月現在9種類の申請受付が可能。

赤木 スマホアプリ等によるキャッシュレス決済の導入を。

会計管理者 納付書によるコンビニ収納を導入しているが、スマホアプリでの収納は特別な経費がかからないため、導入に向けて協議を進める。



押印廃止へ向けて...

QRコードで質問の動画が見られます。

五嶋 周辺地域においては、限界集落という状況が近づいてきている。①人口減少、②地域インフラの維持・管理、③所有者不在の廃屋対策、④耕作放棄地対策など、地域におけるさまざまな課題に向けての対応が望まれる。まず、人口減少対策としての市長の思いは。

市長 働く場の確保として、第一次産業を基幹産業として振興することが重要。それを支える周辺地域の発展なくして、天草市全体の発展はない。

五嶋 全国的な就農者の減少、また、柑橘類の供給不足という状況も生まれてきた。新規就農者や定年帰農者には就農のチャンスとと思うが、柑橘類を奨励作物として、産地化を図る思いはないか。

市長 本市は、気候・地形・土壌や、栽培の歴史など地域の相違があり、柑橘類を特化して推奨作物として推進することは難しいと考えている。しかし、樹園地の基盤整



▲大きくなった木や竹が流域をふさいでいる河川

備を推進し産地力を強化していきたい。

五嶋 農村地帯の河川や市道の維持・管理については、災害防止の観点からも、益々重要となってくる。支所予算の拡充が望まれるが、支所事業に対する今後の方針は。

市長 それぞれの支所管内において、まだまだ要望もあっていることから、投資的経費の平準化を図りつつ継続して実施していきたい。

QRコードで質問の動画が見られます。

一般質問

6 池田裕之(天政会)



●有害鳥獣資源化事業について
●台風接近による避難対策について



池田 イノシシの出没は昼夜を問わず田や畑に現れ楽しみに作っていた自家野菜や稲を食い荒し、さらに畦、溝、農道までも破壊している。捕獲したイノシシの6割が埋設処理されており処理施設は必要と思う。計画されている新和町の施設は、年間何頭の処理を計画しているのか。同型の施設を持つ武雄市では、処理した肥料の販売について認可が出ていないが、

い地域もあるため、各地域や区ごとに要件を定め整備を。また、発電や自家用水の確保ができる施設はあるか。各温泉施設の避難要件整備を。
総務部長 発電設備のある避難所は8箇所。台風10号による避難勧告発令時には、すべての避難所に発電機を配備した。

経済部長 年間の処理頭数は1,600頭程度を計画。肥料などに向けて取り組んでいきたい。
池田 中田港近くに設置予定だが、運営主体はどこか。生体での持ち込みもあるが、イノシシにはダニなど付着している。近くに加工所があるが、問題はないか。
経済部長 運営は、地元猟友会に委託する。衛生対策も対応する。
池田 令和2年の夏は、豪雨や台風接近による避難勧告が発令された。市の避難所では、収容できない



▲イノシシに畦を荒らされた水田

7 蓮池良正(日本共産党)



●高齢者を元気にさせるまちづくり
【介護保険事業計画をめぐって】



蓮池 令和3年度から3年間で第8期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画期間となっており、近日中に関係者への説明会や市民への意見公募が実施される。
介護保険料の改定は3年毎で、その度に「介護保険料の引上げをしないでください」との市民要求をテーマに、介護保険制度の構造問題を含めて申し上げてきた。住民人口の高齢化が先行している本市は、社会的介護制度の充実が、避けて通れない地域の現状がある。長生きできることは、本市の長所。高齢期を迎えた市民が安心して過ごせるように、支え合いのしっかりした屋台骨を市政が担っていますとのメッセージを、改めて発していくことが大切では。

健康福祉部長 平成27年から取り組んでいる住民主体の「通いの場」は、現在185箇所、約2,650人が参加されるなど、広がっている。平成26年度まで増加傾向



の要支援者等が、平成27年度後半以降は減少傾向(610人減、マインス24・7%)に転じ、各地域で自立した高齢者の方が増えている。保険者機能強化推進交付金制度等で、本市は県内1位、全国4位の評価点と、高い評価を受けている。
蓮池 コロナ禍の下でも、「通いの場」的な住民同士が支え合う機会への行政支援が大切。

議員力の向上を目指して!

議員研修 ~一般質問で役所を動かす~

10月29日に「役所を動かす質問の仕方」をテーマに天草市議会議員研修会を開催しました。今回は、コロナ禍の中、3密を避け、議場でリモートによるオンラインでの研修となりました。

講師に、広島県庁職員、広島県廿日市市の副市長を経て、現在は(株)野村総合研究所上級コンサルタントを務めるなど、地方議会議員向けのセミナーを数多く開催されている川本達志氏に、ご自身の経験も含めたご講演をいただきました。

役所を動かす質問の仕方

2020.10.29 天草市議会研修

自治体経営コンサルタント 川本達志

講演では、一般質問とは1人の議員として、執行部の政策、施策の在り方の問題を問い質し、必要によっては具体的な施策を提案し実行を要するものである。議員活動の中でも最重要の活動であり、かつ住民の利益を優先しなければならない。そして、良い質問とは、住民全体の「福祉の増進」に関して成果を出すことであるとのことでした。

今回の研修を通して全議員が、日頃の議員活動の中で住民の暮らしの現実と課題を把握し、住民と十分なコミュニケーションを取りながら、住民の意思を議会の場で見える形で具現化する必要があります。そのために最も有効なツールが一般質問であることを再認識し、また本来住民に身近な代表機関である議会とその構成員である議員が、地域住民にとって不可欠な存在にならなければならないと痛感した研修会となりました。



▲初めてリモートによるオンライン研修を開催



▲画面を見ながらの講師との質疑応答

追悼 故中村五木市長

昨年12月31日、中村五木市長が急逝されました。中村市長は、昭和61年7月に牛深市議会議員に初当選され、合併後は天草市議会議員として平成25年12月まで通算26年、市長として平成26年4月から6年間の長きにわたり、類まれなるリーダーシップにより本市の発展に貢献いただきました。

生前のご尽力に対し深く感謝いたしますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

天草市議会



シリーズ

追跡指令

気になる！一般質問等のその後！！

今回の指令

令和2年7月豪雨災害のその後を追跡せよ！！

令和2年7月豪雨では、7月3日から4日にかけての降雨量が牛深地区で471ミリ、1時間の最大雨量は98ミリを記録した。河川の氾濫などによる床上浸水が牛深地区134棟、御所浦地区6棟、河浦地区5棟、合計145棟となるなど、家屋も大きな被害に遭い、第6回定例会では「被災家屋の公費解体費用」を補正した。

県内では八代市が12月に公費解体を開始しているが、本市の公費解体の進捗状況を追跡し、報告せよ！！



被災家屋公費解体に関する追跡調査報告書

第6回定例会では、豪雨による被害が甚大であったため、半壊以上の被災家屋について、生活環境上の支障の除去、二次災害の防止および被災者の生活再建支援を図り、被災地の迅速な復旧を図るための特例措置として、公費解体するための補正予算を可決しました。

公費解体の申請は、12月28日で締め切られましたが、当時、修復がされていなかった15戸の対象家屋のうち、9戸が申請を完了しています。残りの6戸については、修繕を行うなどの住宅応急修理制度を利用しているとのことです。申請後は1戸ごとに書類の審査



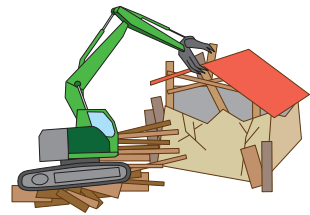
土砂で埋まった家屋



家財道具が運び出された被災家屋

を行い、工事業者との契約が完了すると解体工事に入ります。解体作業の工期は1ヶ月半程度を見込んでいます。

担当課である市民環境課は、解体は2月下旬までには解体業者との契約が開始できると見込んでおり、申請家屋の解体が1日でも早く開始できるよう、随時手続きを行っていくとのことでした。



編集後記

この度の中村市長の訃報に接し、心よりご冥福をお祈りいたします。

令和2年第7回市議会定例会は、コロナ禍の中であるため傍聴を自粛いただき、議場では、マスク着用の上での発言・答弁を行うという異例な状況の中で終了しました。

市民の皆様の生活におかれましても、3密にならないようにとイベントや会議研修などの縮小または中止、さらに不要不急の外出自粛などによる感染拡大防止に努めていただいておりますことに心より感謝を申し上げます。

この新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりであります。感染症が落ち着くまでは、今後も、それぞれの日常生活において、ご自身の生活に合った「新しい生活様式」の実践を行っていただきたいと願っております。
(鶴戸継啓)

広報広聴委員会



鶴戸継啓



副委員長
五通俊作



委員長
蓮池良正



門口 徹



柴田 誠



下田昇一郎